

(2) 定期報告を要する建築設備

用 途	建築設備※1	
	用途に供する規模等※2 (いずれかに該当するもの)	報告の時期
1 創場、映画館又は演芸場	ア 床面積の合計 > 200 m ² イ 建築物の階数が 3 以上で地階の床面積の合計 > 100 m ² ウ 3 階以上の階の床面積の合計 > 100 m ² エ 建築物の階数が 3 以上で主階が 1 階以外にあるもののうち、床面積の合計 > 100 m ²	
2 観覧場※3、公会堂又は集会場	ア 床面積の合計 > 200 m ² イ 建築物の階数が 3 以上で地階の床面積の合計 > 100 m ² ウ 3 階以上の階の床面積の合計 > 100 m ²	
3 病院、診療所※4、老人ホーム又は児童福祉施設等※5	ア 床面積の合計 > 300 m ² イ 床面積の合計 > 200 m ² で地階の床面積の合計 > 100 m ² ウ 建築物の階数が 3 以上で地階の床面積の合計 > 100 m ² エ 3 階以上の階の床面積の合計 > 100 m ²	
4 ホテル又は旅館	ア 床面積の合計 > 300 m ² イ 床面積の合計 > 200 m ² で地階の床面積の合計 > 100 m ² ウ 建築物の階数が 3 以上で地階の床面積の合計 > 100 m ² エ 3 階以上の階の床面積の合計 > 100 m ²	毎年 6月～ 12月
5 博物館、美術館、図書館、ボーリング場、スキー場、スケート場、水泳場又はスポーツ練習場	ア 床面積の合計 > 2,000 m ² イ 床面積の合計 > 200 m ² で地階の床面積の合計 > 100 m ² ウ 建築物の階数が 3 以上で地階の床面積の合計 > 100 m ² エ 3 階以上の階の床面積の合計 > 100 m ²	
6 百貨店、マーケット、展示場、キャバレー、カフェ、ナイトクラブ、バー、ダンスホール、遊技場、公衆浴場、待合、料理店、飲食店又は物品販売業（物品加工修理業を含む。）を営む店舗	ア 床面積の合計 > 500 m ² イ 床面積の合計 > 200 m ² で地階の床面積の合計 > 100 m ² ウ 建築物の階数が 3 以上で地階の床面積の合計 > 100 m ² エ 3 階以上の階の床面積の合計 > 100 m ²	
7 事務所その他これに類するもの	建築物と同様	

※1 建築設備：【換気設備】政令第112条第21項の規定による特定防火設備で、煙感知器連動ダンパーを設けたものに限る。
：【排煙設備】機械排煙に限る。

：【非常用の照明装置】蓄電池別置型又は自家用発電装置を設けたものに限る。

※2 表中の「床面積」は「その用途に供する部分の床面積」をいう。

※3 観覧場：屋外に避難上有効に開放されているものを除く。

※4 診療所：患者の収容施設があるものに限る。

※5 児童福祉施設等：政令第115条の3第1号に規定する児童福祉施設等をいう。

※同一敷地内に2棟以上ある場合は、その合計面積ではなく、それぞれの棟ごとに上表に該当するか否かを判断し、棟ごとに報告してください。